

ミーティング資料@20140411

昨年度積み残し事項（至急処理）

- (1) ゼミ関連書類@B4&M1&M2（チェック、電子ファイル、印刷物取り纏め）
- (2) 研究室データベース（チェック表作成@長谷）
B4：小倉、M1：林、M2：長谷
- (3) セットアップ移設&整理
- (4) 阪大 SHG 顕微鏡立ち上げ（厚田）
 - ・ガスボンベ、チラー
 - ・フォトマル修理
 - ・

役割分担

(a) ゼミ委員（小倉）

- ・スケジュール作成，調整
- ・年間ラフスケジュール（表形式、開催時期、提出物×切）**至急**
- ・ミーティング議事録の作成（WEB&メール）
- ・事前：開催アナウンスメール（前日@iCal 自動メール送信，発表者&司会など）
- ・事後：報告メール（ミーティング議事録、宿題、次回日時&発表者など）
- ・研究室ゼミ・データベースの管理およびチェック（ゼミ資料，学会発表、中間発表ほか）
- ・研究室ゼミ・データベースのチェック（チェック表作成）@WEB

(b) ネットワーク委員（長谷）

- ・ホームページ関連（メンバー）
- ・サーバー共有フォルダーの有効利用
- ・スケジュールサーバー、アドレスサーバー、アプリサーバー立ち上げ

(c) 図書委員（4年生①）

- ・書籍管理（隅野さんリスト作成済み@サーバー、リスト確認@6, 9, 12, 3月）
※書籍とは教科書、卒論、修論など
- ・個人バインダー管理およびチェック@月一（安井押印@毎月）
- ・書籍棚の整理整頓

(d) レクレーション委員（厚田）

- ・月一イベントの実施
- ・金曜お茶会費用の回収
- ・金曜お茶会のアナウンス（iCal 自動メール送信）
- ・新歓（ハルソノ合流後）

(e) 実験室委員（4年生3名）

- ・ M306@宮本、M407@水口、M414@小川
- ・ 掃除@偶数月>安井押印チェック
- ・ 物品チェック@偶数月
- ・ 実験室の清掃&ゴミ捨て（隔週）
- ・ チェック表の作成・設置@各実験室

研究室ゼミ

下記は、原則、毎回参加（就職活動は欠席の理由にはならない）
自主的に発言する@質疑応答

(a) 雑誌会（金曜日 9時～）

- ・ 全員 発表&質疑応答 30分～1時間, レジュメ（前刷り）
- ・ 2人/週
- ・ 4年生 1編/半期×2回
- ・ M1&M2&D1&PD 3編/半期×2回
- ・ 院生が司会を担当（ゼミ進行, 質疑応答, 記録（ボイスレコーダ））
- ・ **ゼミ委員が報告レポートをメール送付&WEB掲載 ※当日中（毎週, 発表内容&論文 PDF, 宿題など）**

(b) 研究報告（研究室ゼミ）

- ・ 第1回発表は8月末
- ・ 追加実験等終了後, 卒論形式でファイルにまとめる
 - M1&Dr&PD 年2回（9月末&3月末）
 - M2 年1回（9月末）

(c) 中間発表（合同）

- ・ 4年生 年3回（7月, 9月, 12月）
 - ※第1回発表は, 原理・背景について
- ・ M1 年1回（12月末）@学科全体
- ・ M2 合同ゼミ@岩田・水谷研

(d) ミーティングレポート（研究室ミーティング@週1）（金曜日 9時～）

- ・ 1週間の研究経過を報告
- ・ **必ず文書にまとめて毎週準備する**
- ・ **実験が上手くいかなくてデータがなくても、その経過と考察を文章にまとめる**
- ・ **毎週目標を設定@ミーティング時**

(e) 英語レッスン

- ・ 初級クラス（B4, M1）@隅野さん
- ・ 上級クラス（M2, Dr, PD）@ハルソノ（研究プレゼン&質疑応答@英語）

(f) 輪講

- ・ 英語教科書（光コム）@MS&DR&PD（通年@毎週）
- ・ 日本語@B4 後半（応用光計測@安井）

(g) お茶会 (金曜日 15時～16時)

- ・ 安井不在時は無し
- ・ 開催アナウンス@レク委員

研究室のルール

- 時間・ μ 切の厳守 ※ゼミ開始, 提出物等
- 無断欠席はダメ ※必ず口頭で メールは×
- **自分の言葉に責任を持つ**
- ゼミ中に寝ない (特に深夜バイト組)。参加する。やらせてるのでは無く、やっているという意識を!
- 実験室及び居室の整理整頓
 - ・ 挨拶をする (同フロア, 同グループの先生など)
 - ・ 行き先案内の有効利用
 - ・ 学生居室で寝ない&遊ばない (サークル部屋でなく、オフィスである)
- **施錠の徹底 (居室、実験室⇔実験室には高価物品が一杯ある!)**
- ・ 電気類の OFF
- ・ 就職活動・アルバイトとのバランス (特に M1)
- **院生は4年生の良き見本 (色々な意味で) となることを意識**
- ・ 在室時はスカイプ ON (出欠確認)
- ・ PC ソフトの使い方を覚える

Office

Igor → 解析

KaleidaGraph → グラフ作成

Illustrator → 図・絵作成

Photoshop → 画像調整

LabView → 計測プログラム

4年生研修

- ① 配属プレゼン@30分 (X線CT、MRI、PET) @4月末
- ② 機械工作 (やぐら棚、ボンベスタンド、) 4月@工作センター玉谷さん
- ③ 光学実験 (TA:小倉) @4月
- ④ 電子回路 (週1レクチャー@安井、TA:厚田) @5月
- ⑤ LabView プログラミング (週1レクチャー@安井、TA:長谷) @6月

※今年からグループでなく、個人個人で作業

※院試学力組は、早めに準備に取りかかる

プレゼンの構成

- ① 研究背景 (どのような分野で何が求められているのか)
- ② 従来技術 (原理、長所、問題点)
- ③ 研究目的 (問題点を解消するために、何をするのか)
- ④ 測定原理 (類似先行技術のとの相違を明確に)
- ⑤ 実験装置
- ⑥ 実験結果 (グラフを単に示すのではなく、何を示したいデータなのか? 本論文のアドバンテー

ジを示すデータはどれなのか?)

⑦ まとめ

その他

①100fs メンロー返送@5 月末